





格
蘭
氏
傳
倭
文
賞

二編
中の
卷

假名垣魯文和解

梅堂國政画

金松堂梓



格蘭氏傳倭文賞三編中之卷

大日本 假名垣魯文和解

都々々々と共に出る秋風を吹く白川の
関と縁に我國の松岡法師の絶く不殺の
道と愛と一室小隠と俗人小舎と世々の
細道名所古法と尋ねふと出る由と人
ホ一教目と縁に海と東と世と被露の
名もも知らずは後世不性の名ととりハ風雅
社會の終始より辨り性者人の固陋ある今を
似と回顧せば我海中孤立の世界知らず
嘆きもも稱揚のあり文のひる地球と照し
我彼國を統まはば彼も我國を統まはば

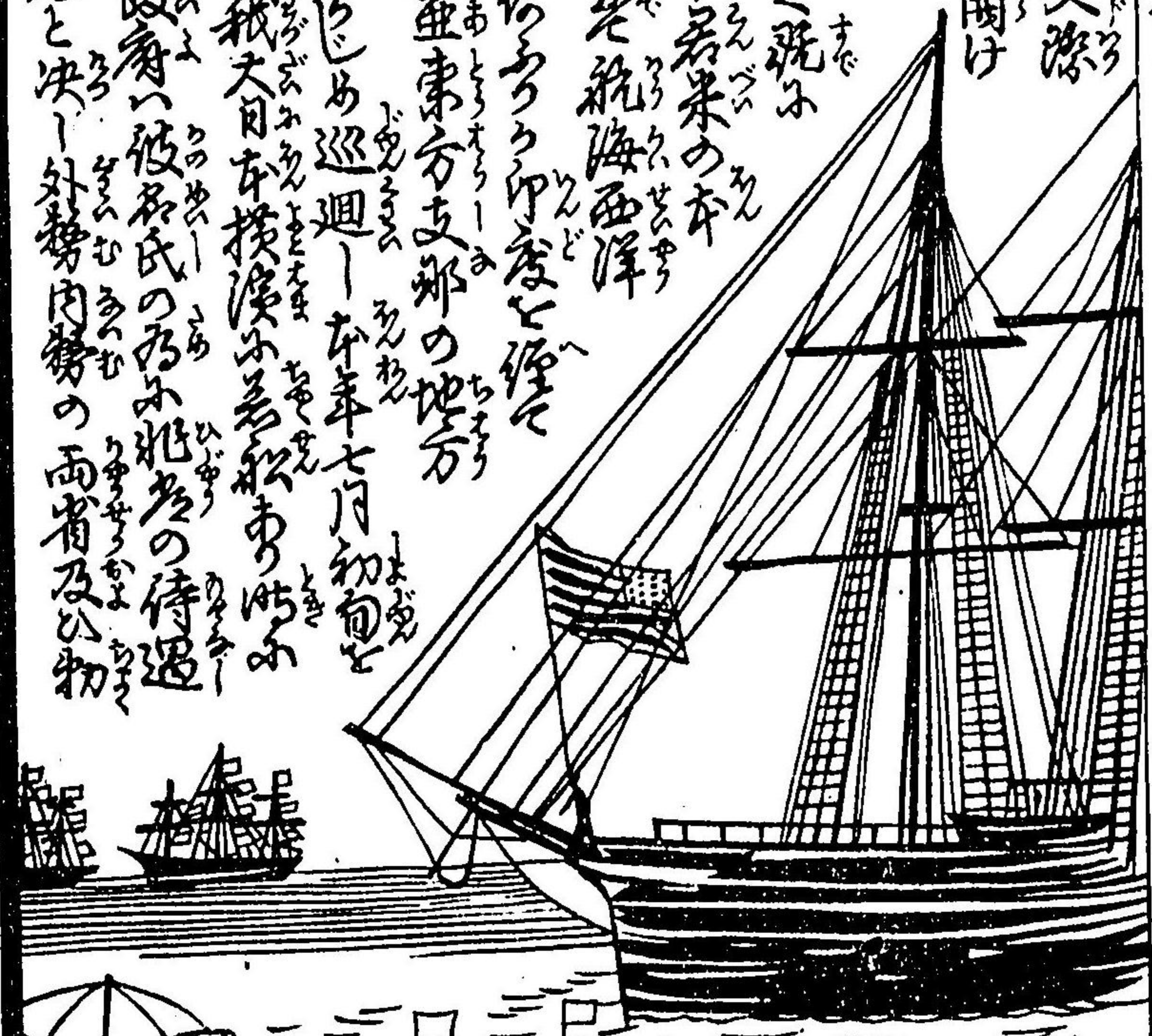
支那官員

細君

支那官員

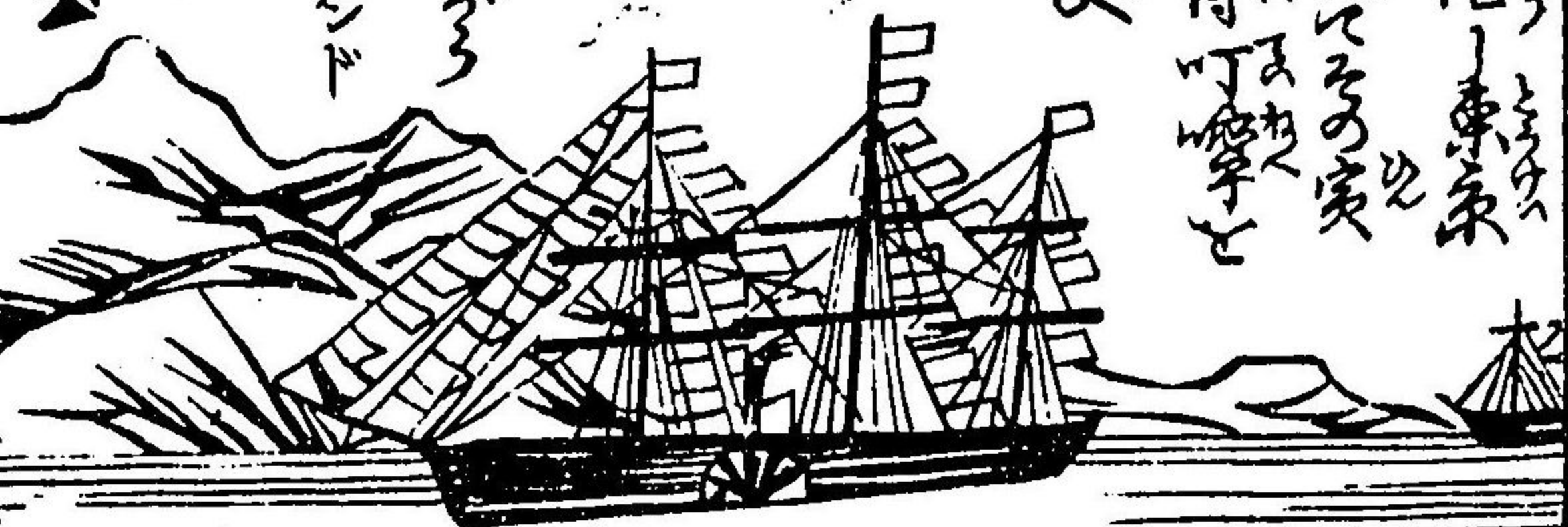
交渉

親しく話し
グランド島米の本
國を老航海西洋
諸國のあつち印をとほ
亜細亞東方支那の地方
ありはじめ巡廻一昨年七月初旬と
はく我大日本横濱の港あり
日本政府は彼民の所を北の待遇
ありんと決し外勢内勢の両省及び物



所とて妻負ととて
周旋し諸官有
諸島之於製造
所博物館開
松後の苑中
公園地の遊
使不日

談判の諸官負本日横濱の港一東京
新橋の海止場(ステーション)へ送る
佐我國の皇族ふ比一その接待丁寧と
扱あらし人民も亦政府の令と受
令よ強つてグランド島と諸島の
原主とを代表するがぬ通仍の及
西側より日本米國の社章と横
サ桃灯と町毎に掛列ね大旗の
掲ぐおまの旗をむらりしと
産神の祭礼不勢華より初てグランド
島米島ありしより先旅船と假
芝濱の離宮中ひ設けられ接待



「まき」 グランド君その子息生人も我
 國南北の邊りあると感得ありけり
 皇居小末殿... 接しなかり怒るある玉梓と給なり
 赤くも厚た侍待遇を蒙りし
 日氏が榮光の分一を我はあて
 かる名氏不親睦を消くせしと交
 際上の美譽とのめし... 大劇場新百座主守田初孫
 者なり希しグランド君が若尉
 のとうり運も涙の延遠雁よ
 何れと接待掛り人入す



今四回若我ふへ来候あるより ▲その近付過
 改修の
 一方あらま我
 今氏も亦府氏の
 後勢とて一は若と治過すえ
 とまるおつた一を我くが役
 立し新編若小末殿
 と優しあ座の御優
 客の技藝と控後
 全書を...
 の形ひああり
 此の末系
 府舎の故交等々
 此の件可也

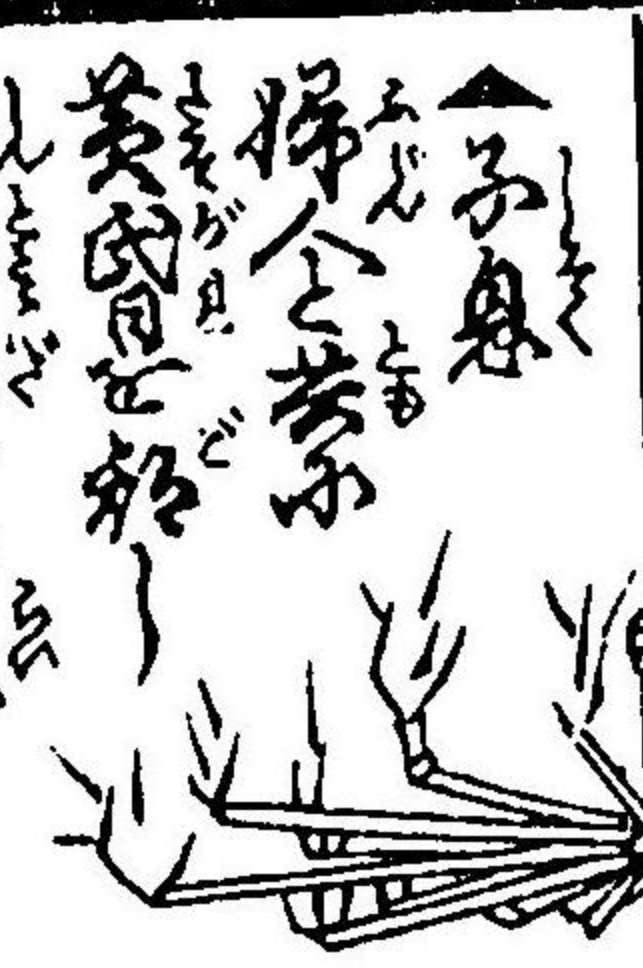
▲若
 外
 乞し
 府氏様
 治掛りの
 長考者結知
 涙涙のあ氏
 此の件可也

ついでに明治

十二年七月

十六日

ドモ



新編 高橋の
落帯

英國領香港

公軍物

知事

素

君

順

の男女

高橋

方

大

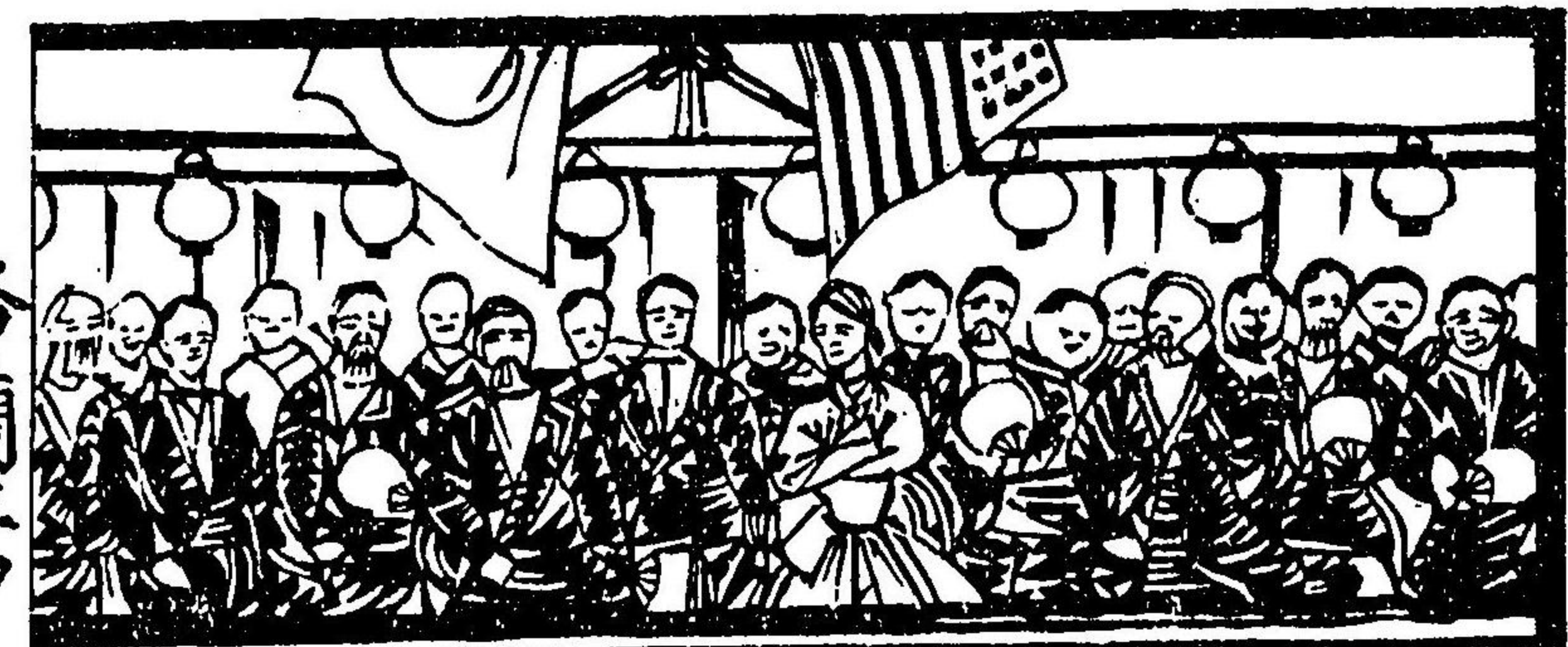
物

東方

商

新

三



東西上中下等の様子の種

く

上

下

の

様

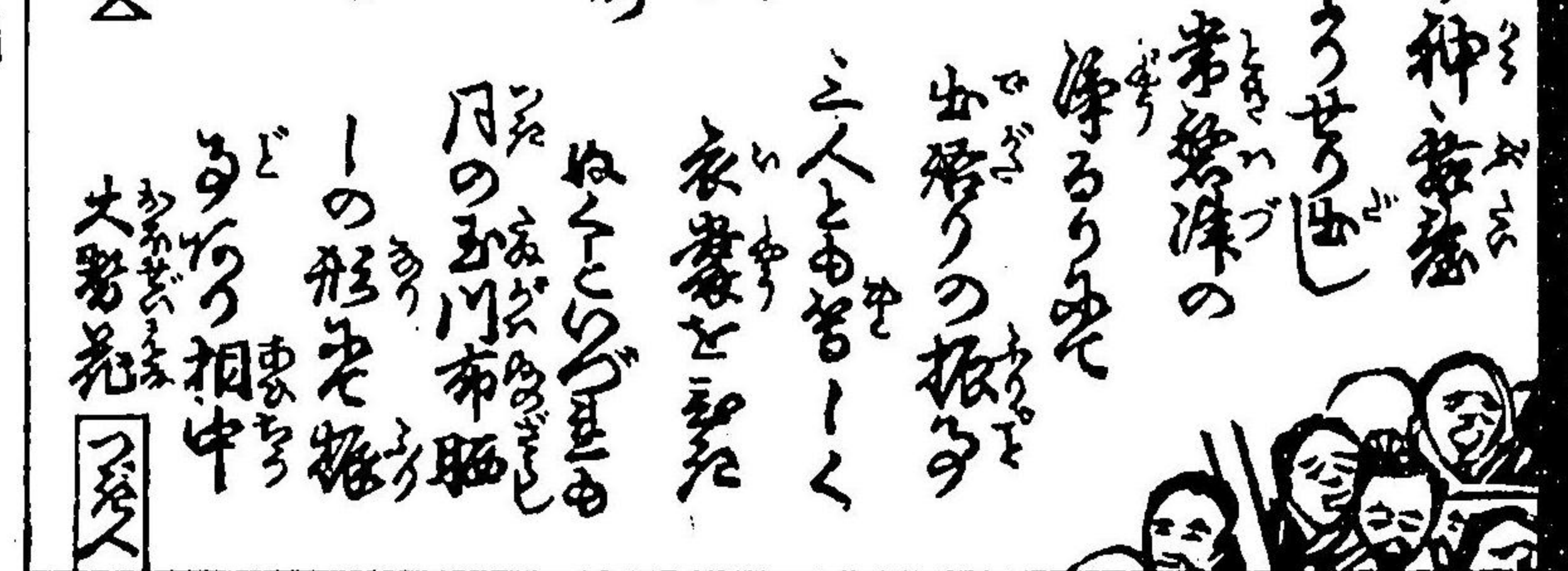
子

の

種

の

様





其のそのは源家小住人
 乳母に由縁ふりて後の
 頼家が一人八幡を帯び家督を
 父の跡を継ぎてありし世當りかたまりひ
 密にその家督(市川十市郎)
 へ係争の病ひを侵し置かれり
 つね思死とありの他をなげ家督を
 他ともなく毎日泊りおとす由

大おおむせりてを
 致けりよるる薬
 せしはあま
 けり
 小揚子踏
 三
 二
 一



ほぞ空しくゆるのまじりて作
 いたみ立并まへ納めるゆりて幾へら
 大を被お来ゆりてくへ家督
 物よりゆるくゆりて
 此を被のまてゆり
 へまをなゆゆり

純じ統の
 かひをたて
 候しるひ
 候しるひ
 君へ源家のゆり
 生れぬる初る虚語の
 宿ひゆ候され
 りんせは作の
 宿りあへり日暮のゆり
 ろせぬゆりゆりゆり
 松平車とゆりゆり



此の如きは...
 父の如きは...
 母の如きは...
 兄の如きは...
 弟の如きは...
 妹の如きは...
 妻の如きは...
 子の如きは...
 孫の如きは...
 曾孫の如きは...
 玄孫の如きは...
 高孫の如きは...
 天孫の如きは...
 地孫の如きは...
 人孫の如きは...
 神孫の如きは...

作
 義
 此の如きは...
 父の如きは...
 母の如きは...
 兄の如きは...
 弟の如きは...
 妹の如きは...
 妻の如きは...
 子の如きは...
 孫の如きは...
 曾孫の如きは...
 玄孫の如きは...
 高孫の如きは...
 天孫の如きは...
 地孫の如きは...
 人孫の如きは...
 神孫の如きは...



此の如きは...
 父の如きは...
 母の如きは...
 兄の如きは...
 弟の如きは...
 妹の如きは...
 妻の如きは...
 子の如きは...
 孫の如きは...
 曾孫の如きは...
 玄孫の如きは...
 高孫の如きは...
 天孫の如きは...
 地孫の如きは...
 人孫の如きは...
 神孫の如きは...

義
 作
 此の如きは...
 父の如きは...
 母の如きは...
 兄の如きは...
 弟の如きは...
 妹の如きは...
 妻の如きは...
 子の如きは...
 孫の如きは...
 曾孫の如きは...
 玄孫の如きは...
 高孫の如きは...
 天孫の如きは...
 地孫の如きは...
 人孫の如きは...
 神孫の如きは...



橋岡郷編纂
 銅版湖光玉編
 開巻女用文章全

近世紀聞
 十編
 徳川河魁花仇夢
 五編
 大尾

義烈回天百首
 金花七變化

新編
 東京金剛
 鳴神

金地
 錦繪
 文

